

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成23年4月～平成23年9月)

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	離陸時、客室内照明のカバーが落下した。	
4/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8099	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8966			定時整備中、胴体フレーム及び貨物室床構造部材の腐食を発見した。	
4/2	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8267	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	熊本空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	日本航空	ボーイング式777-200型	JA711J	サンフランシスコ	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	香港	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	東京国際空港	北九州空港	降下中、鳥衝突により機体前方左側の胴体外板が損傷した。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	新千歳空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
4/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	神戸空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/4	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シカゴ	アムステルダム	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA710A	東京国際空港	ソウル(金浦)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	福岡空港	着陸後、対地接近警報装置が不動作であることを示すライト表示があった。	
4/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289			定時整備中、拡声器の不動作を発見した。	
4/5	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、機長側の飛行計器及び航法計器を表示させる装置が不動作となった。	
4/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	熊本空港	着陸時、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/6	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8304	大阪国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/6	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA57AN	能登空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	大分空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	長崎空港	巡航中、翼上右側前方及び後方非常口の扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
4/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	上昇中、翼上右側前方及び後方非常口の扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
4/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8259	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	成田国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/10	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA05AN	関西国際空港	北京	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	離陸前、機内放送装置が不動作となった。	
4/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	東京国際空港	南紀白浜空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体前方の圧力隔壁部の構造部材に亀裂を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体中央の客室床構造部材に複数の亀裂を発見した。	
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発見した。	
4/11	日本航空	ボーイング式737-400型	JA8993	東京国際空港	岡山空港	降下中、被雷により水平安定板を損傷した。	
4/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	那覇空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA787A			定時整備中、右主翼上の非常脱出用スライドの部品が不適切に取り付けられていることを発見した。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	那覇空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の携帯灯(フラッシュライト)が点灯しないことを発見した。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847C	鹿児島空港	徳之島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	那覇空港	東京国際空港	地上走行中、客室内通路の非常用照明の一部が点灯しなかった。	
4/14	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8271	東京国際空港	高松空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
4/15	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
4/15	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA51AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/16	朝日航洋	MDヘリコプター式MD900型	JA6790			特別点検中、メインローターの取付構造に亀裂を発見した。	
4/16	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	青森空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/16	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	中標津空港	新千歳空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、右主脚が下りていないことを示す計器表示があった。	
4/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	バンコク	成田国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	長崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8959			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/19	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8704	福岡空港	松山空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本航空	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	JA8563	東京国際空港	秋田空港	降下中、被雷により胴体外板及び左翼ウイングレットを損傷した。	
4/20	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8356	台北	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8271	神戸空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/20	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	新千歳空港	女満別空港	巡航中、第1エンジンの滑油圧の低下を示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し航空交通規制上の優先権を要請の上引き返した。	イレギュラー運航
4/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677			定時整備中、中央翼前桁の補強材に亀裂を発見した。	
4/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA391K	大分空港	東京国際空港	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生した。	
4/21	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	大島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	新千歳空港	離陸前、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/22	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA8596	福江空港	福岡空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
4/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA311J	東京国際空港	徳島飛行場	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生し、承認された高度を逸脱した。	
4/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269	東京国際空港	小松飛行場	運航整備中、左右のエンジンファンブレードに損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	福岡空港	東京国際空港	巡航中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
4/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジン及び右側エルロン等に鳥衝突による損傷を発生した。	
4/23	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA302K	新千歳空港	神戸空港	離陸滑走中、第1エンジン防水装置の不具合を示す表示があったため離陸を中止した。	
4/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
4/25	日本エアコミューター	サーフ式SAAB340B型	JA8594	種子島空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA336J	奄美空港	大阪国際空港	上昇中、第2エンジンから異音と振動が発生し、推力が低下したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、目的地を変更した。	イレギュラー運航
4/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	那覇空港	関西国際空港	進入中、被雷により左翼エルロン及び前脚右側格納扉を損傷した。	
4/26	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	福岡空港	宮崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/26	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	長崎空港	東京国際空港	上昇中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
4/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	高知空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/27	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	小松飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	大阪国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	宮崎空港	東京国際空港	巡航中、機体が動揺し、乗客2名及び客室乗務員3名が負傷した。	航空事故
4/28	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	中部国際空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	広島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
4/29	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	山形空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/30	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8384	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/30	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845C	奄美空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷により右翼ウイングレット及び第1エンジンの逆推力装置の外側を損傷した。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	東京国際空港	高知空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福岡空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	鹿児島空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
5/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	中部国際空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/6	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8393	大阪国際空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/7	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA18AN	那覇空港	石垣空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
5/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	熊本空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
5/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、左側の空調装置に不具合を示すライトが点灯した。	
5/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	彦根空港	運航整備中、左側高揚力装置に鳥衝突による損傷を発生した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、高揚力装置の修理部品が欠損していることを発見した。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
5/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677			定時整備中、左主翼の高揚力装置に損傷を発見した。	
5/9	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	熊本空港	静岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/9	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、第2エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を一時的に超過したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
5/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA789A	フランクフルト	成田国際空港	着陸時、客室上部の空気吹き出し口のパネルの一部が落下した。	
5/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA357K	松山空港	大阪国際空港	離陸滑走中、操縦室右側の窓の過熱を示すライトが点灯したため離陸を中止した。	
5/10	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	宮崎空港	福岡空港	進入中、管制機関から着陸許可を受けて使用予定であった滑走路に他の航空機が進入してきたため、管制機関からの着陸復行の指示に従い、復行した。	重大インシデント
5/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	福岡空港	那覇空港	離陸時、管制機関から離陸許可を受け滑走路に進入したが、使用予定の当該滑走路に他の航空機が進入してきたため、管制機関の指示に従い、待機した。	重大インシデント
5/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA651J	東京国際空港	北京	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	進入中、被雷により胴体及び垂直尾翼を損傷した。	
5/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	成田国際空港	那覇空港	運航整備中、胴体後方の外板下面に腐食を発見した。	
5/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	鹿児島空港	神戸空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
5/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A	東京国際空港	ソウル(金浦)	運航整備中、左翼端灯レンズに鳥衝突による欠損を発見した。	
5/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	進入中、機内放送装置が不動作となった。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737NC	那覇空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	那覇空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
5/13	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA742J	成田国際空港	ロサンゼルス	運航整備中、客室後部ギャレーのライトの電圧安定器に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
5/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	パラオ	関西国際空港	運航整備中、客室前方化粧室のライトの電圧安定器に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
5/13	日本航空	ボーイング式737-800型	JA303J	グアム	成田国際空港	巡航中、管制と操縦士間のデータ通信装置に一時的に不具合が発生した。	
5/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	広島空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA739J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	松山空港	大阪国際空港	運航整備中、胴体前方下部及び外板に被雷による損傷を発見した。	
5/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	東京国際空港	小松飛行場	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置に不具合を示す計器表示があった。	
5/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287			運航整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	関西国際空港	東京国際空港	着陸後、左前方客室扉に取り付けられた非常脱出用ラフトバックが脱落した。	
5/17	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	上海(浦東)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737ND			定時整備中、機体後方左側扉近傍の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
5/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8959			定時整備中、胴体隔壁の補強材に亀裂を発見した。	
5/19	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8304	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	中部国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA330J	松山空港	東京国際空港	運航整備中、後方貨物室ドア部の床を保護する板にへこみを発見した。	
5/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、後方貨物室ドア部の床を保護する板にへこみを発見した。	
5/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	大阪国際空港	熊本空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	大島空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が適切に上がっていないことを示すライト表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
5/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	上海(浦東)	成田国際空港	運航整備中、補助動力装置に火災が発生したことを示す警報機が作動したため、消火装置を作動させた。	
5/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	東京国際空港	長崎空港	運航整備中、左主翼の最内側のスポイラーに損傷を発見した。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	神戸空港	東京国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	那覇空港	東京国際空港	降下中、高揚力装置を制限高度以上で展開した。	
5/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	日本エアコミューター	サーフ式SAAB340B型	JA8886	出雲空港	隠岐空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8385	東京国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8388	中部国際空港	宮崎空港	離陸滑走中、電子機器から発生する熱を排出するバルブが故障していることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K	福岡空港	対馬空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	関西国際空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/26	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	成田国際空港	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	関西国際空港	新千歳空港	離陸滑走中、第1エンジンの排気温度が異常であることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/27	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	シカゴ	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/28	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8062	東京国際空港	広島空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
5/29	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	秋田空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA803K	大阪国際空港	高知空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
5/29	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	東京国際空港	ホノルル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8029	東京国際空港	広島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ			定時整備中、左側乗員休息室の煙検知器の不具合を発見した。	
5/30	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	新千歳空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/30	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8063	東京国際空港	旭川空港	運航整備中、左側主翼前縁にへこみを発見した。	
5/30	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8394			運航整備中、電源系統に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
5/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	神戸空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により機首レドームを損傷した。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	新千歳空港	関西国際空港	運航整備中、機長側の酸素マスクから酸素が止まらなくなった。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	東京国際空港	福岡空港	到着後、右翼上後方の非常脱出口のハンドルのカバーが外れていることを発見した。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A			定時整備中、左主翼前方の桁に損傷を発見した。	
6/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	日本航空	ボーイング式767-200型	N745AX	関西国際空港	上海(浦東)	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚格納扉が閉じていないことを示す表示があったため、航空交通管制上の優先権を要求の上、引き返した。	イレギュラー運航
6/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/3	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	那覇空港	石垣空港	運航整備中、第2エンジンのタービン部品に欠損を発見した。	
6/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	成田国際空港	那覇空港	巡航中、操縦室左側の窓に亀裂が発生したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
6/3	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8964	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/4	北海道エアシステム	サーフ式SAAB340B型	JA03HC	函館空港	奥尻空港	進入復行時、運動荷重倍数及びエンジントルクの運用限界を一時的に超過した。	重大インシデント
6/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	大阪国際空港	鹿児島空港	運航整備中、対地接近警報装置に不具合を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/4	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA59AN	中部国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
6/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	釧路空港	新千歳空港	巡航中、被雷により左側昇降舵を損傷した。	
6/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	福岡空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
6/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA603A	成田国際空港	バンコク	上昇中、第2エンジンの防水システムの不具合を示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	イレギュラー 運航
6/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC			定時整備中、操縦室内の携帯灯(フラッシュライト)が点灯しないことを発見した。	
6/6	日本航空	ボーイング式777-200型	JA709J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/7	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	アンカレッジ	シカゴ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/8	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	那覇空港	石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	離陸時、機内放送装置が不動作となった。	
6/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	東京国際空港	熊本空港	出発の際、第1エンジンの発電機に不具合を発見した。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P			定時整備中、操縦室内の非常用携帯灯が点灯しないことを発見した。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	那覇空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
6/9	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8393	東京国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	香港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	アンカレッジ	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により胴体左側を損傷した。	
6/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	東京国際空港	宮崎空港	進入中、被雷により胴体及び水平安定板を損傷した。	
6/12	ジェイエア	エンブラエルERJ170-100STD型	JA211J	大阪国際空港	花巻空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/12	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA306K	福江空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/12	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA306K	大阪国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	那覇空港	宮古空港	進入中、左右燃料タンクの燃料油量計の表示に差異が生じた。	
6/12	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	香港	成田国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエルERJ170-100STD型	JA01FJ	熊本空港	静岡空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	福岡空港	東京国際空港	降下中、エンジン計器及び警報を表示させる画面2つの表示が消える不具合が発生した。	
6/13	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	神戸空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/14	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	徳之島空港	降下中、被雷により機首レドーム等を損傷したため、引き返した。	イレギュラー 運航
6/14	フジドリームエアラインズ	エンブラエルERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー 運航
6/14	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA17AN	杭州	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/16	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961			定時整備中、貨物室の床構造部材に腐食を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体前方の圧力隔壁部の構造部材に亀裂を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体中央の客室床構造部材に複数の亀裂を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発見した。	
6/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289	長崎空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	那覇空港	神戸空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	鹿児島空港	神戸空港	到着の際、第1エンジンの燃料供給弁に不具合が発生した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8272	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	石垣空港	那覇空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J	ソウル(金浦)	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンファンブレードに損傷を発見した。	
6/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8968	東京国際空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA706A	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、第2エンジンファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
6/20	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	宮崎空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前方下部等を損傷した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961			定時整備中、貨物室の床構造部材に腐食を発見した。	
6/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	松山空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	成田国際空港	マニラ	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、第1エンジンの逆推力装置及び左側昇降舵に被雷による損傷を発見した。	
6/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	広島空港	成田国際空港	運航整備中、胴体外板及び左右の水平安定板に被雷による損傷を発見した。	
6/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8365	東京国際空港	大阪国際空港	出発の際、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
6/25	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	女満別空港	降下中、自動操縦装置を使用中に、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
6/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	シンガポール	成田国際空港	巡航中、非常脱出用警報が一時的に作動し、客室中央部右側で異臭が発生した。	
6/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	神戸空港	新千歳空港	運航整備中、第1エンジンファンブレードに損傷を発見した。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	熊本空港	東京国際空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/27	日本航空	ボーイング式777-200型	JA771J	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA805K	大阪国際空港	高知空港	上昇中、第1エンジンに異音が発生し、排気温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、引き返した。	重大インシデント
6/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	百里飛行場	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	宮古空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	宮古空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA03MC			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
6/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	花巻空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	富山空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により第1エンジンファンブレードを損傷したため引き返した。	イレギュラー運航
6/30	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	大阪国際空港	高知空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T			定時整備中、非常用照明灯が一部点灯しないことを発見した。	
7/1	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	新島空港	調布飛行場	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が適切に上がっていないことを示すライト表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A	新千歳空港	釧路空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	小松飛行場	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福島空港	大阪国際空港	運航整備中、客室扉の構造に亀裂を発見した。	
7/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8259	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シンガポール	バンコク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	岡山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、機長側と副操縦士側の飛行計器の指示に差異が生じた。	
7/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	高知空港	福岡空港	降下中、被雷により両ウイングレット及び左翼放電装置を損傷した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	富山空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/4	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	那覇空港	石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA753A	那覇空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、与圧系統に不具合を示す計器表示があった。	
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	新千歳空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8264	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、自動ブレーキ系統に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
7/6	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	釧路空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/6	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	函館空港	奥尻空港	離陸滑走中、プロペラ回転数及びトルクが運用限界を一時的に超過した。	
7/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	福岡空港	那覇空港	上昇中、抽気系統の不具合を示すライトが点灯した。	
7/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	ホノルル	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/7	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	函館空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	東京国際空港	富山空港	上昇中、第1エンジンから異音と振動が発生したため、当該エンジンを停止して、航空交通管制上の優先権を要求の上、引き返した。	重大インシデント
7/8	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA391K	鹿児島空港	東京国際空港	運航整備中、右側エルロンに被雷による損傷を発見した。	
7/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	熊本空港	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生した。	
7/9	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/9	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	北大東空港	巡航中、最大離陸重量を超過して離陸したことが判明し、引き返した。	イレギュラー運航
7/10	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	成田国際空港	フランクフルト	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
7/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	女満別空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	釧路空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	函館空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/11	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	釧路空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/11	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/12	日本航空	ボーイング式737-400型	JA8998	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/12	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	関西国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	北九州空港	東京国際空港	降下中、操縦室右側の窓に亀裂が発生した。	
7/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、操縦室内の非常用携帯灯が点灯しないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8394	東京国際空港	鳥取空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA302K			定時整備中、水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
7/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、エルロントリムに不具合を発見した。	
7/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	進入中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/15	日本航空	ボーイング式737-800型	JA332J	関西国際空港	ソウル(金浦)	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
7/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	東京国際空港	大阪国際空港	進入中、スポイラーの不具合を示す計器表示があり、機体が振動したため、復行した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA757A	福岡空港	新千歳空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、前脚格納扉が閉じなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	新千歳空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K			定時整備中、機体外部の右翼部における非常用照明灯及び機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことが発見された。	
7/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	那覇空港	石垣空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	神戸空港	熊本空港	運航整備中、第1エンジンの燃料供給弁に不具合を発見した。	
7/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	東京国際空港	北九州空港	上昇中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
7/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA601A	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA736A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	東京国際空港	福岡空港	着陸時、機体尾部が滑走路面に接触した。	
7/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	釧路空港	新千歳空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
7/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	成田国際空港	広島空港	運航整備中、拡声器の不作動を発見した。	
7/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、自動操縦装置に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
7/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ			定時整備中、エンジン制御装置の発電機に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
7/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	那覇空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	北九州空港	東京国際空港	進入中、航法装置に空港への進入に必要なデータが入力されていないことを発見した。	
7/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	関西国際空港	東京国際空港	進入中、航法装置に空港への進入に必要なデータが入力されていないことを発見した。	
7/25	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8957	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	宮崎空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、前脚格納扉が閉じていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	仙台空港	福岡空港	出発前の確認中、機内通話装置の不具合を発見した。	
7/26	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	福島空港	大阪国際空港	進入中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8265	大阪国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	石見空港	大阪国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
7/27	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	大阪国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8597	小松飛行場	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本航空	ボーイング式737-400型	JA8523	岡山空港	東京国際空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
7/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	鹿児島空港	出発の際、エルロントリムに不具合を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/29	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ジャカルタ	運航整備中、エンジンの逆推力装置に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
7/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	大阪国際空港	松山空港	上昇中、第2エンジンのトルク値の低下及び変動並びにタービン内温度の上昇を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/30	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	東京国際空港	富山空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA712A	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA706A	松山空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA338J	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	新千歳空港	新潟空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8196	小松飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	日本航空	E7ハス・インダストリー式A300B4-622R型	JA016D	東京国際空港	東京国際空港	飛行試験中、非常用油圧ポンプが正常に作動しなかった。	
8/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	百里飛行場	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	鹿児島空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/4	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8888	鹿児島空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA713A			整備中、非常脱出用スライドの部品が不適切に取り付けられていることを発見した。	
8/4	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	松本空港	新千歳空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が上がらなかったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	中標津空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA301J	東京国際空港	長崎空港	上昇中、両エンジンの不具合を示す計器表示及び機長側と副操縦士側の速度・高度計の表示に差異があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/6	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	宮崎空港	福岡空港	上昇中、火災検知装置に不具合があることを示すライト表示と荷物室内の消火ボトル圧が低下したことを示すライト表示があった。	
8/6	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	福岡空港	那覇空港	離陸直後、第1エンジンの排気温度が上昇し、運用限界を一時的に超過した。	
8/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、第2エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を一時的に超過した。	
8/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA329J	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA736J	ロンドン	成田国際空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/7	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
8/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	サンフランシスコ	成田国際空港	進入中、鳥衝突により機首レドームを損傷した。	
8/9	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA738J	成田国際空港	シカゴ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	小松飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500	仙台空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室扉1箇所の非常開扉補助装置の不具合を示す表示があった。	
8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
8/12	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	香港	那覇空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	中部国際空港	大分空港	進入中、脚下げ時の運用限界速度を一時的に超過した。	
8/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	香港	東京国際空港	運航整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	神戸空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	鹿児島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8956	新千歳空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンの振動が発生したため引き返した。	イレギュラー運航
8/16	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	青森空港	大阪国際空港	到着の際、機体前方左側の客室扉が内側から開けられなかった。	
8/16	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA301K	新千歳空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA617J	東京国際空港	ソウル(金浦)	進入中、被雷により前脚右側格納扉を損傷した。	
8/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/18	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA53AN	能登空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
8/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	石垣空港	那覇空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
8/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	鹿児島空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	シンガポール	成田国際空港	巡航中、機長側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8275	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/20	日本航空	ボーイング式767-300型	JA652J	シンガポール	成田国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	長崎空港	神戸空港	上昇中、被雷により第2エンジンの逆推力装置、右翼ウイングレット及び左側昇降舵を損傷した。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	熊本空港	神戸空港	上昇中、被雷により右側水平安定板を損傷した。	
8/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	関西国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
8/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J	東京国際空港	出雲空港	運航整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
8/24	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA001D	東京国際空港	高知空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	日本航空	ボーイング式737-800型	JA306J	出雲空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	クアラルンプール	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA325J	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、自動操縦装置と航法装置に不具合が発生した。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA732A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	東京国際空港	広島空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/26	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8264			定時整備中、左側の水平安定板の上面外板に腐食を発見した。	
8/26	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA52AN	東京国際空港	徳島飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	長崎空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	成田国際空港	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/27	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA06AN	成都	成田国際空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	小松飛行場	東京国際空港	運航整備中、座席ベルトに誤った部品番号の部品を取り付けた。	
8/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/28	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA53AN			定時整備中、乗客用の酸素マスクの落下が規定値内で作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/29	全日本空輸	エアバス・インダストリーA320-200型	JA8392	成田国際空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA611J	ホノルル	関西国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/31	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	広島空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/31	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	石垣空港	那覇空港	降下中、鳥衝突により胴体前下面を損傷した。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA707J	デリー(インド)	成田国際空港	運航整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発生した。	
9/1	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	シカゴ	成田国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右側主脚格納扉が閉じていないこと及び油圧系統の不具合を示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要求の上、引き返した。	イレギュラー運航
9/1	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	成田国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA739J	ロサンゼルス	成田国際空港	巡航中、乗客用座席から瞬間的に煙と炎が発生したため、客室乗務員が消火器を使用した。	
9/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	大分空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	成田国際空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	成田国際空港	アムステルダム	上昇中、第4エンジンの火災警報装置の不具合を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	大阪国際空港	熊本空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	スターフライヤー	エアバスA320-214型	JA02MC	東京国際空港	北九州空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	着陸後、主脚格納庫の過熱を示す計器表示があった。	
9/5	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ニューヨーク	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
9/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	下地島空港	下地島空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8267	小松飛行場	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置に不具合が発生した。	
9/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289			定時整備中、乗客用の酸素マスクの落下が規定値内で作動しなかった。	
9/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発生した。	
9/6	スターフライヤー	エアバスA320-214型	JA03MC	北九州空港	東京国際空港	出発の際、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/6	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA16AN	那覇空港	東京国際空港	巡航中、操縦室扉を開けるスイッチと誤り、方向舵トリムスイッチを操作したことにより、異常な機体姿勢となり、大きく降下した。	重大インシデント
9/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L			定時整備中、非常照明灯用バッテリーパックの容量が不足していることを発見した。	
9/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	東京国際空港	離陸直前、機内放送装置が不作動となった。	
9/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/9	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	那覇空港	石垣空港	運航整備中、右側水平安定板に鳥衝突による損傷を発生した。	
9/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D			定時整備中、両側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発生した。	
9/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	下地島空港	下地島空港	着陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、機内放送装置が不作動となった。	
9/11	フジドリームエアラインズ	エンブラエルERJ170-100STD型	JA01FJ	福岡空港	松本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	神戸空港	鹿児島空港	着陸後、前方左側客室扉の不具合を示すライトが点灯した。	
9/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA805K	大島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J	バンコク	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/14	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA300K	小松飛行場	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8595	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8257	大阪国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8504	小松飛行場	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、前方左側扉外部窓枠部に被雷による損傷を発見した。	
9/16	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8275	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	静岡空港	福岡空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
9/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため引き返した。	イレギュラー運航
9/17	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8981			運航整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
9/17	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA06AN	那覇空港	石垣空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
9/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA322J	高知空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/18	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6926	銚田市場外離着陸場	水戸医療センター場外離着陸場	着陸後、第2エンジンが通常操作で停止できなかった。	
9/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
9/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	鹿児島空港	訓練飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	大分空港	東京国際空港	運航整備中、胴体、水平安定板及びエンジンの覆いに被雷による損傷を発見した。	
9/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、主脚格納庫の過熱を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/20	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA56AN	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/20	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA61AN	旭川空港	中部国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
9/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	宮古空港	那覇空港	巡航中、機長側の酸素マスクのホースが外れる不具合があった。	
9/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA330J	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
9/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	仙台空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	那覇空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	福岡空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/21	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA618A	成田国際空港	ホノルル	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/22	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	鹿児島空港	鹿児島空港	訓練飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	熊本空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンからの燃料漏れを発見した。	
9/23	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983			定時整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
9/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	福岡空港	東京国際空港	巡航中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
9/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA710J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	新千歳空港	仙台空港	降下中、客室高度が上昇したため、緊急降下した。	イレギュラー運航
9/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
9/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、第1エンジンから異音が発生し、タービン温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー運航
9/26	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	巡航中、ラダートリムに不具合が発生した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA704A	東京国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8004	東京国際空港	青森空港	上昇中、管制指示経路を一時的に逸脱した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	東京国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	福岡空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
9/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	高知空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	香港	成田国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	